

遠野市長記者懇談会(平成28年6月28日) 発表項目

■日時 平成28年6月28日(火) 11:00~12:00

■場所 市役所とぴあ庁舎 大会議室

【発表項目】

1 熊本地震・友好都市菊池市への被災地支援について (資料 No. 1)

2 岩手県台湾訪問ミッションについて (資料 No. 2)

3 平成28年度市長と語ろう会(地区別懇談)の開催について (資料 No. 3)

4 安心して医療を受けられる子育て環境を目指して～遠野市単独医療費給付事業の見直し～

(資料 No. 4)

今後の主要行事、お知らせなど

- (1) 遠野みらい創りカレッジの主な夏期プログラムについて (お知らせ No. 1)
- (2) 第34回日本のふるさと遠野じんぎすかんマラソンの開催について (お知らせ No. 2)
- (3) 柏木平リバーサイドまつり・遠野わらすっこまつり・全国やぶさめ競技第10回遠野大会の
合同開催について (別添チラシ)
- (4) 平成28年度 夏季遠野市立博物館 特別展「金山繁昌－黄金に魅せられた人々－」の
開催について (別添チラシ)
- (5) 平成28年度 遠野市史編さん講座「中世の東北と遠野」の開催について (別添チラシ)



遠野市記者発表資料
平成 28 年 6 月 28 日
総務部防災危機管理課

熊本地震・友好都市菊池市への被災地支援について

【発表の要旨】

平成 28 年 4 月 14 日に発生した「平成 28 年熊本地震」の被災地である友好都市・菊池市に支援金等の伝達のため遠野市長が訪問しました。また、ご支援いただいた友好都市・武蔵野市と大府市への御礼のため遠野市長が訪問しました。

【発表の内容】

1 菊池市訪問

- (1) 日 時 平成 28 年 6 月 2 日(木) 16:30~17:50
- (2) 対応者 菊池市長、菊池遠野会会長、都市間交流の会会長等
- (3) 内 容

菊池市役所において、遠野市長から菊池市長へ遠野市民等による支援金等を伝達し、菊池市長から御礼のご挨拶をいただきました。

遠野市長から菊池市長に対して、遠野市及び交流市町村はいつでも必要な支援をする準備があることを伝えました。

2 武蔵野市訪問

- (1) 日 時 平成 28 年 5 月 31 日(火) 11:50~13:45
- (2) 対応者 武蔵野市長、武蔵野市議会副議長、五十嵐副市長、堀井副市長等
- (3) 内 容

武蔵野市役所において、遠野市長からこの度の菊池市への御支援について御礼を申し上げました。

武蔵野市長から、「友だちの友だちは友だち」という自治体の水平連携の重要性を表すキーワードをいただきました。

また、平成 23 年 7 月 6 日武蔵野市交流市町村協議会「安曇野市サミット」宣言により、安曇野市、酒田市にご支援いただいたことを確認しました。

3 大府市訪問

- (1) 日 時 平成 28 年 6 月 2 日(木) 8:00~9:00
- (2) 対応者 大府市長、大府市議会議長、副議長、上西正雄議員(で・くらす遠野中京地区本部長) 副市長等
- (3) 内 容

大府市役所において、遠野市長からこの度の菊池市への御支援について御礼を申し上げました。

大府市長からも、「友だちの友だちは友だち」というお言葉をいただき、今後さらに自治体の水平連携を大事にしていきたいとのお話がありました。

4 菊池市、武蔵野市及び大府市訪問に係る報告会の開催（台湾訪問ミッションの報告会との合同開催）

- (1) 日 時 平成 28 年 6 月 21 日(火) 17:00～18:40
- (2) 会 場 あえりあ遠野 中ホール
- (3) 報告者 遠野市長、経営企画部財政担当課長
- (4) 参加者 約 200 人

5 菊池市への今後の支援について

今後も被災地の情報収集を継続し、菊池市から支援の要請があった際には、交流市町村と連携しながら、支援してまいります。

| | |
|----|---|
| 担当 | 総務部防災危機管理課（奥寺） 電話 0198-62-2111（内線 382） |
|----|---|



遠野市記者発表資料
平成28年6月28日
産業振興部商工観光課

岩手県台湾訪問ミッションについて

【発表の要旨】

「岩手県台湾訪問ミッション」に本市職員5人が参加し、今後の交流の可能性について調査してきましたので、その概要をお知らせします。

【発表の内容】

現在、岩手県と県内自治体などが連携し、花巻空港の利用促進と台湾定期便誘致に取り組んでいます。去る5月29日から6月2日まで岩手県知事によるトップセールスとして「岩手県台湾訪問ミッション」が行なわれ、その台湾定期便誘致活動に本市職員5人を派遣し、今後の交流の可能性について調査しました。

1 期間

平成28年5月29日（日）から6月2日（木）までの4泊5日

2 訪問先

中華民国(台湾):台北市・台中市・高雄市・新平市

3 ミッションにおける目的

岩手県 ⇒ 中華航空へのトップセールス

遠野市 ⇒ 観光・物産調査(産業振興部)、伊能嘉矩業績調査(文化研究センター)

4 遠野市の成果目標

観光 ⇒ インバウンド戦略の策定、アウトバウンドに向けた市民PR

物産 ⇒ 全県での県産品売り込み体制、輸出入に向けた情報収集、海外との経済交流プロジェクトへの展開

文化 ⇒ 伊能嘉矩生誕150年に係る講演と展示協力依頼、資料の調査と写真撮影、収集資料の保存状況と全貌調査、國史館館長との懇談、台湾における岩手県人の展示コーナーの調査

5 ミッションの成果

(1) ミッション参加者や訪問先と様々なネットワークを結ぶことができた

(2) 伊能関係では、資料の確認や講演の内諾を受けることができた

(3) 台湾の食・文化・観光地に関する情報を体感できた

(4) 台湾の気候・風土を肌身で感じる事ができた

(5) 台湾での日本産品及び岩手県産品の扱いを確認できた

(6) 文化・観光・物産面での展開に向けて、課題と方向性が見えてきた

6 ミッションを通じて見えてきた課題と方向性

別添資料を参照願います

| | |
|----|-----------------------------|
| 担当 | 産業振興部商工観光課(菊池功幸) |
| | 電話 0198-62-2111 (内線 880205) |

台湾訪問ミッション報告

◆概要報告

遠野市

産業振興部

遠野文化研究センター

大里 政純
鈴木 学

菊池 功幸
長谷川 浩
熊谷 航

ミッション概要

▶ 日程

平成28年5月29日(日)～6月2日(木) 4泊5日

▶ 訪問先

中華民国(台湾):台北市、桃園市、台中市、新平市、高雄市

▶ 空港

出発:いわて花巻空港 到着:桃園国際空港

▶ 利用した便

中華航空 台湾定期チャーター便

H28上期:5/26～6/30 11往復22便運航

▶ 宿泊先

台北市 シーザーパーク台北(台北凱撒大飯店)

桃園市 ノホテル台北桃園国際空港ホテル(台北諾富特華航桃園機場飯店)

ミッション目的

岩手県

中華航空へのトップセールス

- ・ 台湾岩手県人会との交流
- ・ 観光交流レセプション
- ・ 総統府、立法院表敬訪問
- ・ 台湾観光協会表敬訪問
- ・ 台湾政府交通部観光局表敬訪問
- ・ (公財)交流協会台北事務所表敬訪問
- ・ 台湾鉄道との友好協定調印式

遠野市

観光・物産調査

- ・ 食・伝統文化・観光地・交通事情の調査
- ・ 流通事情の調査

伊能嘉矩業績調査

- ・ H29年度特別展への参加要請
- ・ 資料の保管状態、展示状況の確認
- ・ 後藤新平、新渡戸稲造調査

行程

観光・物産調査 (産業振興部)

| 日程 | 訪問先 |
|---------|---|
| 5/29(日) | ・移動日 ・士林観光夜市 |
| 5/30(月) | ・台中国際旅展(ATTN) ・裕毛屋崇徳旗艦店(台中) ・台湾岩手県人会 |
| 5/31(火) | ・十分 ・九份 ・ラーチーゴー岩手観光物産フェア ・観光交流レセプション |
| 6/1(水) | ・台湾総統府、立法院(大里、鈴木) ・故宮博物院(菊池) |
| 6/2(木) | ・移動日 |

伊能嘉矩業績調査 (遠野文化研究センター)

| 日程 | 訪問先 |
|---------|--|
| 5/29(日) | ・移動日 ・士林観光夜市 |
| 5/30(月) | ・台湾大学図書館 ・台湾大学との懇親会 |
| 5/31(火) | ・國土館 ・国立台湾博物館 ・台湾大学医学人文博物館 ・順益原住民博物館 ・故宮博物院 ・観光交流レセプション |
| 6/1(水) | ・糖業博物館(高雄) |
| 6/2(木) | ・移動日 |

台湾の概況

- ▶ 人口
約2343万人
- ▶ 面積
約3万6000km²(九州ほど)
- ▶ 言語
中国語、台湾語、客家語
- ▶ 気候
夏はかなり暑い(38度)
- ▶ 政治体制
中華民国
民進党 蔡英文総統(5/20~)
- ▶ 通貨
元(ニュータイワンドル)
1元:およそ3.57円(5月時点)
- ▶ 主要都市
台北市、新平市、台中市、
台南市、高雄市、桃園市



なぜ台湾か？

- ▶ 日本国
日本への関心が高く、親日的。戦前の50年間(1895~1945)、日本統治時代を経験。日本語や日本文化が残る
 - ・ 台湾からのインバウンド:約365万人
 - ・ 台湾へのアウトバウンド:約160万人
- ▶ 岩手県
3年前から花巻空港定期チャーター便を運航。H29年度の国際定期便実現へ向け、全県でアウトバウンドを推進
※参考:岩手県における外国人宿泊者数

| 全体 | 台湾 |
|---------|---------|
| 97,950人 | 50,240人 |

全体の51.3%
が台湾人

- ▶ 遠野市
台湾からの遠野市へのインバウンド回復基調

| H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 |
|------|-----|-----|-----|-----|------|
| 590人 | 68人 | 60人 | 62人 | 34人 | 125人 |

台北駅と街並み



岩手県ミッション団

▶ 団長
岩手県知事 達増 拓也

▶ 参加人数
総勢 61名

市町村で
最多5名参加
(実務者レベル)

▶ 参加内訳

| 区分 | 所属 | 人数 |
|----------|-----------------|-----|
| 行政 | 岩手県 (知事、担当部課) | 15名 |
| | 花巻市 (市長、随員) | 2名 |
| | 八幡平市 (副市長、担当者) | 2名 |
| | 遠野市 | 5名 |
| | 葛巻町 (室長 (県派遣)) | 1名 |
| | 西和賀町 (課長 (県派遣)) | 1名 |
| | 平泉町 (町長、随員) | 2名 |
| | 軽米町 (町長) | 1名 |
| | 一戸町 (町長) | 1名 |
| | 岩手県町村会 | 1名 |
| 民間 団体 | 岩手県商工会議所連合会など | 20名 |
| | (株)IBC岩手放送 | 1名 |
| | I GRいわて銀河鉄道 | 8名 |
| | JTB | 1名 |

5月30日（2日目）

岩手県ミッション

台湾岩手県人会



岩手県人会 宮会長



- ▶ 台湾岩手県人会との懇親会
- ・ 会場：儷宴会館 東光館
- ・ 県人会16名、県側51名
- ・ 名刺交換、親睦を図る

5月31日（3日目）

観光交流レセプション



- ▶ アンバサダーホテル(台北市)で開催
- ・ 台湾側49名、県側61名
- ・ 中華航空孫会長ほか、台湾政府、立法院の要人から来賓祝辞
- ・ 来賓祝辞では全員から日本からのアウトバウンド増を要望
- ・ 非常に友好的な雰囲気
- ・ 全員で「さんさ踊り」を披露
- ・ 抽選会では遠野市から「木彫り河童」を贈呈

6月1日（4日目）

総統府・立法院表敬訪問



▶台湾政府

- ・陳建仁副総統と対面
- ・副大統領に相当
- ・民進党政権



▶台湾の国会

- ・蘇嘉全立法院長と対面
- ・議長に相当



総統就任記念切手シート



立法院記念品(茶碗)

6月1日（4日目）

台湾鉄道との友好協定調印式



▶台湾鉄道とIGR銀河鉄道・三陸鉄道の友好協定

- ・台北駅構内で開催
- ・知事及びIGR、三鉄の両社長が出席
- ・台湾からは台湾鉄道管理局長が出席
- ・相互の送客と交流などが目的

台湾と遠野のかけ橋



～伊能嘉矩について～

台湾人類学者 慶応3年(1867)～大正14年(1925)

岩手県遠野生まれ。東京帝国大学の坪井正五郎から人類学を学び、明治28年(1895)台湾に渡り、10年間先住民族の調査・研究を行う。遠野に帰ってからは、台湾研究を進めるかたわら、柳田國男や佐々木喜善、ネフスキーなどの民俗学者と交流し、『遠野物語』の成立にも影響を与えた。台湾研究の大著『台湾文化志』は、現在も国際的に評価が高い。

【生い立ち】

伊能嘉矩は慶応3年(1867)5月9日、横田村新屋敷(今の遠野市東館町)に代々南部家に仕える学者の家系に生まれました。幼名を容之助、名前を祖父・友寿の幼名を継いで嘉矩と名乗りました。

嘉矩が3歳の時に母千代子が病気で亡くなり、翌年に父守雄は医学を学ぶため上京し、嘉矩は曾祖父九十九、祖父友寿、祖母志奈のもとで育てられました。



幼い頃から勉学に励み、19歳の時に「日本維新外史」(漢文)、27歳の頃には大日本教育新聞の編集長となり『戦時教育策』や『戦時教育修身訓』などを著しています。

27歳のとき坪井正五郎に師事して人類学を学び、日本ではじめて東北地方のオシラ神信仰を「奥州地方に於いて尊信せらるオシラ神に就いて」と題して学会誌に発表しました。

【台湾へ】

明治28年(1895)伊能は学んだ人類学を実践するための新しい場所を求めて、台湾に渡りました。伊能は台湾総督府で仕事をしながら様々な種族の言語・習慣・生活様式等の調査に情熱を傾け、明治39年(1906)に帰国するまでの10年間に『台湾藩政志』をはじめ、多くの論文を執筆しました。

【台湾研究の集大成『台湾文化志』の出版】

遠野に帰郷後は『台湾文化誌』などの台湾調査の原稿をまとめ、遠野の歴史と民俗の調査を行い、『上閉伊郡志』『遠野史叢』『遠野方言誌』などの執筆に打ち込みました。

また『遠野物語』出版の前年にあたる明治42年(1909)、柳田國男が遠野を訪れました。その時に伊能は初めて柳田國男と対面します。二人は台湾での研究や民俗資料、遠野の伝承について話を弾ませました。

しかし、大正14年(1925)台湾で感染したマラリアが再発し、伊能は9月30日に59歳で亡くなりました。伊能が亡くなった翌年には、伊能先生記念郷土学会が柳田國男を顧問に設立されました。伊能嘉矩の遺稿である『遠野方言誌』や『台湾文化誌』を出版し、伊能の功績を後世に伝えています。

【伊能嘉矩年表】

- 慶応3年（1867）5月9日（新暦6月11日）伊能嘉矩誕生
- 明治13年（1880）14歳 横田村一番小学校全科を卒業、その後は外祖父江田霞邨らの教えるを受ける。
- 明治19年（1886）19歳 12月 給費推挙生として岩手県師範学校に入学
- 明治22年（1889）23歳 3月 岩手県師範学校退学、その後上京
- 明治26年（1893）27歳 3月 大日本教育新聞の編集長となる
- 10月 東京人類学会入会、坪井正五郎に師事
- 明治27年（1894）28歳 4月 人類教室を開き「オシラ神に就き」を発表する。
- 5月、『人類学雑誌』に「奥州地方に於いて尊信せらるオシラ神に就いて」を発表
- 明治28年（1895）29歳 11月 台湾総督府嘱託となる
- 12月 「台湾人類学会」創立
- 明治35年（1902）36歳 『台湾年表』発行
- 明治41年（1908）42歳 2月 遠野に帰る
- 明治42年（1909）43歳 8月 柳田国男と対面
- 明治43年（1910）44歳 「遠野史談会」を設立
- 大正10年（1921）55歳 『遠野史叢』発行
- 大正14年（1925）59歳 9月30日 逝去
- 大正15年（1926） 「伊能先生記念郷土学会」設立
- 昭和3年（1991） 『台湾文化誌』発行

【展示公開】

伊能嘉矩の生涯については遠野市立博物館常設展で公開中。

平成29年(2017)の伊能嘉矩生誕150年を記念し、平成29年7月下旬から9月下旬まで特別展「伊能嘉矩と台湾研究」を開催予定。今から100年以上前の台湾の貴重な写真や資料を数多く展示し、その研究成果を紹介します。



遠野市立博物館外観



伊能嘉矩常設展示



台湾訪問ミッション報告会

伊能嘉矩調査報告

平成28年6月21日(火) 17:00~18:30

遠野文化研究センター遠野市立博物館係長 長谷川 浩

調査の目的

遠野出身の民族学者で、台湾原住民研究の先駆けであった伊能嘉矩の生誕150年を記念し、平成29年(2017)7月下旬~9月下旬、遠野市立博物館で特別展「伊能嘉矩と台湾研究」(仮題)を開催する。これに向けて、国立台湾大学などを訪問・調査し、同展開催の説明を通じ、現地との関係を強化する。また、台湾での岩手県ゆかりの先人を紹介した博物館なども併せて訪問・調査。その旨を関係自治体に情報提供する。

- ▶ 日程 平成28年5月29日(日)~6月2日(木)
- ▶ 訪問地 国立台湾大学図書館、同人類学博物館、同医学人文博物館、台湾国立博物館、國史館、順益原住民博物館、糖業博物館
- ▶ 訪問者 遠野文化研究センター遠野市立博物館係長 長谷川 浩
遠野文化研究センター調査研究課学芸員 熊谷 航



伊能嘉矩とは？

Who is Ino ?



岩手県遠野生まれ。台湾人類学者。東京帝国大学の坪井正五郎から人類学を学び、明治28年(1895)台湾に渡り、10年間原住民の調査・研究を行う。遠野に帰ってからは、台湾研究を進めるかたわら、柳田國男や佐々木喜善、ネフスキーなどの民俗学者と交流し、『遠野物語』の成立にも影響を与えた。台湾研究の名著『台湾文化志』は、現在も国際的に評価が高い。

| | | |
|-------------|-----|----------------|
| 慶応3年(1867) | | 東館町に生まれる |
| 明治19年(1886) | 19歳 | 岩手県師範学校に入学 |
| 明治22年(1889) | 23歳 | 同学校を退学。その後上京 |
| 明治26年(1893) | 27歳 | 大日本教育新聞の編集長となる |
| 明治28年(1895) | 29歳 | 台湾総督府囑託となる |
| 明治41年(1908) | 42歳 | 遠野に帰る |
| 明治42年(1909) | 43歳 | 柳田國男と対面 |
| 大正14年(1925) | 59歳 | 逝去 |
| 昭和3年(1928) | | 『台湾文化誌』発行 |

今回のミッションは5つ

Mission 1

伊能生誕150年に係る講演と
展示協力の依頼

Mission 2

図書館所蔵の伊能原稿等の調
査と写真撮影

Mission 3

人類学博物館所蔵の伊能資料の
展示保管状況の調査と写真撮影



Mission 4

国史館館長との懇談

Mission 5

台湾における岩手県人の
展示コーナーの調査

Mission 1

伊能生誕150年に係る講演と展示協力の依頼 5月30日(月) 16:00



台湾大学関係者に訪問主旨を説明

★参加者 図書館特蔵組組長 洪玉珠さん、同主任 阮紹薇さん、東呉大学講師・伊能研究者 陳偉智さん
台湾大学人類学博物館教授 胡家瑜さん、同主任 吳昭潔さん、通訳 呂亭宜さん

成果



左：陳図書館副館長と(右から4人目)
下：図書館内の様子



★伊能生誕150年展にかかる講演の内諾と、講師の推薦を受ける。

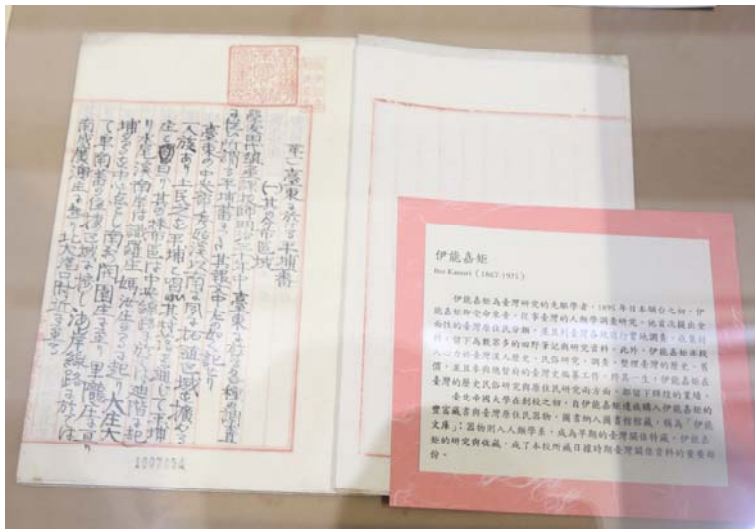
来賓 → 陳光華氏(図書館副館長。今年8月より館長に就任予定)

講演 → 吳密察氏(國史館館長。元台湾大学教授、伊能研究者)

★同展にかかる展示協力の内諾。

★台湾大学図書館での、伊能嘉矩パネル展開催の内諾。

台湾大学図書館貴重資料展示コーナー



下：貴重資料展示コーナー

左：同コーナーに展示されている伊能資料



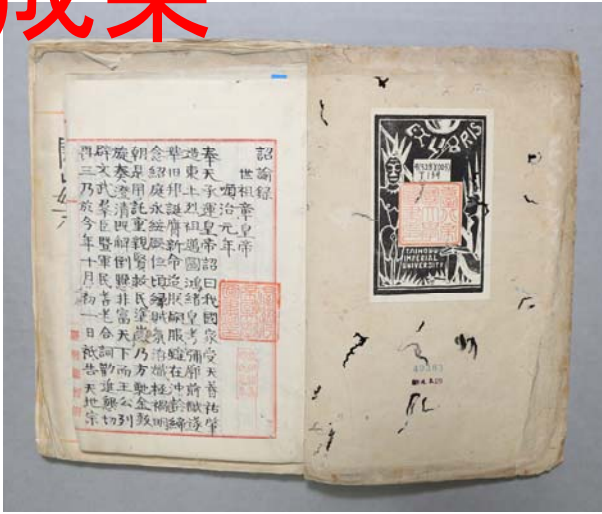
Mission 2

図書館所蔵の伊能原稿等の調査と写真撮影 5月30日(月) 13:30～



台湾大学図書館内の伊能原稿等を収蔵している書庫

成果



左：撮影した伊能資料の一部
下：確認できた伊能資料



★遠野にはない、台湾大学で保存している伊能の原稿等文献資料約25点の写真撮影と計測、保管状況の確認をし、現況を把握することが出来た。

Mission 3

人類学博物館所蔵の伊能資料の展示保管状況調査と
写真撮影 5月30日(月) 15:30～



左：伊能の原住民研究について解説する胡教授
下：台湾大学人類学博物館の外観



博物館収蔵庫内



徹底した温度・湿度のもとで管理されている伊能資料

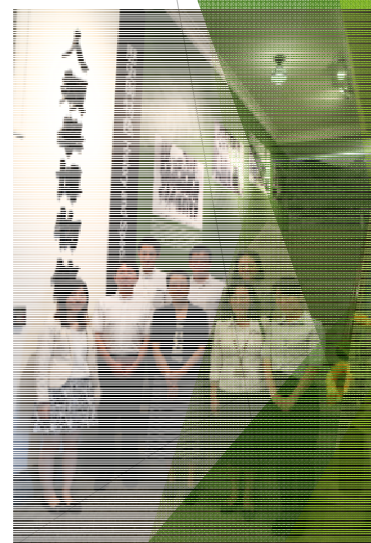
下：パリ万国博覧会で展示された伊能資料



収蔵庫内の伊能の全貌の調査



上：丁寧に扱われる伊能資料 右：台湾大学図書館と人類学博物館の皆さんとの集合写真



成果



長らく不明だった伊能資料の全貌が明らかに。※上はそれをまとめた図録
334件の資料を遠野・伊能家から移し、
そのうち270件が現存。それらのすべて
が整理されていました。



★約100年前、遠野から台湾に渡った伊能資料は、すべて整理されてあることを初確認！

伊能嘉矩の研究者、出版関係者との 懇親会でも成果！

伊能嘉矩と後藤新平の写真原本の情報提供の内諾を受ける。※本市では所蔵していない初めて見る伊能と後藤の写真でした



上：懇親会を催してくださった皆さまとの集合写真 右：伊能と後藤が写っている写真

Mission 4

國史館館長との懇談 5月31日(火) 10:00～



上：總統府裏にある國史館 右：展示室は選挙に関する展示が多数

成果



- ★150年記念展講演の内諾を受ける
- ★呉先生が伊能の研究書『蕃族志』を刊行予定。協力依頼を受ける。
- 本市としては伊能家へ資料掲載許諾、あいさつ文の協力を行う。

中央が館長の呉密察館長。元台湾大学教授。伊能の研究者で、伊能に関する著書多数。20年前、遠野に来たことがある

Mission 5

国立台湾博物館(後藤新平) 5月31日(火) 11:00～



左：博物館のエントランス 右：後藤新平の銅像

Mission 5

台湾大学医学人文博物館(後藤新平) 同日13:00～



上：同博物館の外観 右：後藤を紹介するコーナー

Mission 5

順益原住民博物館(伊能嘉矩) 同日15:00～



上：同博物館の外観 右上：原住民に関する資料が多数

伊能が収集した原住民写真帳図録も販売されていた

Mission 5

糖業博物館(新渡戸稲造) 6月1日(水) 11:00～



上：同博物館の外観 右：館内に展示されている新渡戸の胸像

★結果

ミッション5つは **すべて達成!**

このほか

台湾での伊能本の出版も決定!

※年内中の予定

★今後の予定

- 伊能嘉矩生誕150年展開催準備
特別展の企画、伊能資料借用に係る調整等
- 台湾大学図書館におけるパネル展の準備
展示企画、パネル作成見積り等
- 伊能嘉矩『蕃族志』出版に係る準備
伊能家への資料掲載許諾、あいさつ文の作成等
- 後藤新平、新渡戸稲造関係市町村への情報提供
画像やパンフレットの提供等



★提案

台湾×遠野
文化面の可能性は・・・

遠野で伊能嘉矩生誕150年展、
台湾大学でパネル展を開催

遠野と台湾の相互交流の活発化！



観光・物産・文化に波及効果

市民の皆さまへ、
伊能に興味を持ってもらえるようなイベント等を開催し、
彼が活躍した大地、台湾の魅力を遠野から発信！

台湾訪問ミッション報告

◆観光・物産調査報告

遠野市産業振興部

大里 政純
鈴木 学
菊池 功幸

ミッション目的

遠野市

観光・物産調査

- ・ 食・伝統文化・観光地・交通事情の調査
- ・ 流通事情の調査

伊能嘉矩業績調査

- ・ H29年度特別展への参加要請
- ・ 資料の保管状態、展示状況の確認
- ・ 後藤新平、新渡戸稲造調査

遠野市ミッション

遠野市の成果目標

▶ Mission1 観光

インバウンド戦略の策定

アウトバウンドに向けた市民PR

▶ Mission2 物産

全県での県産品売り込み体制

輸出入に向けた情報収集

海外との経済交流プロジェクトへの展開



視察先(現状把握)

▶ 観光

- ・士林観光夜市
- ・台中国際旅展(ATTA)
- ・十分
- ・九份
- ・故宮博物院

▶ 物産

- ・新光三越百貨台北駅前店
- ・セブンイレブン
- ・裕毛屋崇徳旗艦店(台中)
- ・ラーチーゴー岩手観光物産フェア



5月29日（1日目）

Mission1 観光

士林観光夜市



- ▶ **台北最大のエネルギッシュな夜市**
- ・台北駅からMRT(地下鉄)で剣潭駅へ
- ・グルメからファッションまで揃う
- ・どのお店もリーズナブル
- ・5人で飲食し、880元(約3,150円)
- ・台湾式かき氷は食べやすく美味

5月30日（2日目）

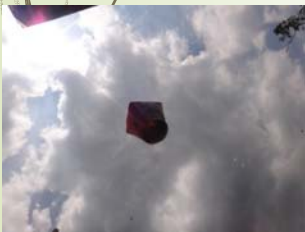
台中国際旅展(ATTA)



- ▶ **台中市で開催された旅行展示会**
- ・約15万人の来場
- ・期間は5/27～5/30
- ・旅行会社のほか、自治体のPRも
- ・岩手県からは盛岡広域振興局が出展
- ・旅行関連商品(化粧品等)も販売
- ・語学研修の紹介・販売ブースもある
- ・月曜の午前中でも満員でにぎわう

5月31日（3日目）

十分



▶ 台北郊外の天燈(ランタン)で有名な街

- ・ 天燈上げが体験できる
- ・ 天燈の4面に願い事を書き上げる
- ・ 料金は200元(700円)
- ・ 十分駅はローカル線が走る
- ・ 列車が走らない時間帯を利用
- ・ 天燈の残骸は、月1回収(業者委託)
- ・ 時々山林火災が発生

5月31日（3日目）

九份



▶ 台湾屈指の観光スポット

- ・ ゴールドラッシュに沸いた面影が残る街
- ・ 海を望む山の斜面に石段や石畳の小道
- ・ 古い家並みが続き、ノスタルジック
- ・ 露店は観光客がにぎわう
- ・ 映画「千と千尋の神隠し」のモデル地
(宮崎駿氏は否定)

6月1日（4日目）

故宮博物院



- ▶ 世界四大博物館の一つ
- ・台湾の国立博物館
- ・館内撮影禁止
- ・約70万点以上の文化財を所蔵
- ・ほとんどが中国歴代皇帝の所蔵物
- ・入場料250元、音声ガイド10元
- ・音声ガイドは無線イヤホンで聞く
- ・会場後1時間で1,600人超の来場
- ・中国人団体が目立つ
- ・スマホで撮影していたりマナー悪い

交通状況



5月29日（1日目）

Mission2 物産

新光三越百貨台北駅前店



▶ 台北駅前にある総合デパート

- ・ 日本産調味料、即席麺、酒、菓子等
- ・ 長野県産の味噌を手にする婦人も
- ・ ビール350ml 45元(161円)
- ・ ビールは総じて低価格
- ・ 納豆は120元(429円)
- ・ すべて税込み価格表示
- ・ 消費税は5%

5月30日（2日目）

セブンイレブン



▶ 日本とは異なる店舗

- ・ 駅ナカにも出店（日本のキヨスク）
- ・ 約30年前から出店
- ・ 台湾全島でコンビニは10,800店舗
- ・ セブンイレブンは5,000店舗
- ・ 品揃えはあっさり
- ・ 常温の飲み物も販売
- ・ レジ袋はない
- ・ 新聞はカラーボックスで販売
- ・ アルカリ飲料（750ml）29元（約100円）

5月30日（2日目）

裕毛屋崇徳旗艦店



- ▶ 台中に本店のある高級スーパー
- ・昔から日本食品を大量に扱う
- ・台湾内に4店舗
- ・商品の納品決済が日本国内商取引と同じ
- ・日本産調味料、即席麺、酒、菓子等
- ・宮城、山形、香川県では県レベルで関係構築（宮城県知事から感謝状）
- ・岩手県では盛岡広域振興局と関係
- ・自社工場を持つ
- ・高速冷凍・真空パックで商品販売
- ・冷凍商品はすべてが無添加商品
- ・売り場の1/3は冷凍ケースで販売
- ・多田自然農場のチーズも取り扱う

5月31日（3日目）

ラーチーゴー観光物産展



- ▶ 日本の物産を扱うアンテナショップ
- ・ラーチーゴーとは、「遊ぶ・食べる・買う」
- ・日本に関するコンテンツを体験できる
- ・コミュニケーションの場所
- ・情報サイトと連動し、観光情報を発信
- ・場所は台北市内でも屈指の繁華街
- ・消費力旺盛な若者が集まる
- ・日本の雑貨類・菓子等を販売
- ・カフェコーナーも設置

- ▶ 吉田 皓一 氏
- ・(株)ジーリーメディアグループ代表取締役
- ・大学在学中に中国語を習得
- ・現在は、東京と台北を往復しながら、台湾のTV出演等、日本の魅力を発信

成果

- ▶ 県ミッション参加者と様々なネットワークを結ぶことができた
- ▶ 台湾の食・文化・観光地に関する情報を体感できた
- ▶ 台湾の気候・風土を肌身で感じる事ができた
- ▶ 台湾での日本産品及び岩手県産品の扱いを確認できた
- ▶ 観光・物産面での展開に向けて、**課題と方向性**が見えてきた

課題

▶ 観光

台湾人観光客のニーズ把握が不十分

中国語の案内体制が必要(台湾ではほぼ日本語が併記)

台湾だけでなく、岩手県内でも伊能嘉矩の知名度が低い

県内から台湾への観光客が、台湾からの観光客の半分

台湾からの観光客誘致に向けた情報共有と受入態勢が不十分

課題

▶ 物産

裕毛屋では県単位のトップセールスが必要

日本産品の流通は成熟しており、市単独での新規参入はリスクが高い

最大の課題

岩手・遠野という地域が知られていない

戦略

遠野の知名度向上

- ▶ 台湾と深い関わりのある伊能嘉矩をPR
- ▶ 伊能嘉矩を**動機**とした台湾人観光客の誘致
- ▶ 4泊5日旅行のうち、**1泊2日を遠野市へ**誘致

動機

伊能嘉矩

知名度向上キャンペーン

食・観光地・
宿泊・体験・みやげ

観光交流

ミッション

生誕150周年
記念展

遠野の物産
をPR

物産交流

目標

花巻空港を利用した台湾人観光客

H29 国際定期便化

遠野OPR

旅行会社と連携

訪問客増

宿泊客増と客単価向上

目標

チャーター便から定期便へ

H27

- ・日帰り客 0人
- ・宿泊客 0人

H28

- ・日帰り客 116人 (6月時点：ふるさと村入込客)
- ・宿泊客 0人

H29

- ・日帰り客 600人 (20人×30回)
- ・宿泊客 20人

H30～

- ・日帰り客 600人
- ・宿泊客 100人

体制

(仮称)遠野市観光推進協議会

台湾視察
毎年2~3名

インバウンド戦略会議

実務者レベルの検討・実施体制

オール岩手ネットワーク構築

台湾人観光客ニーズ調査(空港)

花巻空港に遠野PR看板

台湾の県物産展へ出展

インバウンド受入態勢

中国語ガイドの設置

旅行会社との連携

中国語パンフレット

WiFi環境整備

アウトバウンド促進

市民への台湾の魅力紹介

テーマ別旅行の提案

県と連携した誘導策の実施

市

観光協会

JR

商工会

宿泊施設

遠野ふるさと
と公社

教育文化
振興財団

旅行会社



遠野市記者発表資料
平成 28 年 6 月 28 日
経営企画部政策推進総括担当

平成28年度市長と語ろう会(地区別懇談)の開催について

【発表の要旨】

「遠野スタイルによるまちづくり」を目的に、市長が地域の方々から直接、意見・提言を伺う平成 28 年度「市長と語ろう会」を開催します。

【発表の内容】

1 内容

今年度は、これまでの地区センター単位での開催ではなく、自治会単位など小規模な地区や集落を対象として開催します。

市内 11 地区から 18 団体の皆さまと懇談します。

2 対応

市長、地区センター所長 ほか

3 日時・会場

開催時間は、18 時 30 分から 2 時間程度（青笹 7・8 区のみ午後 7 時開始）

| 期 日 | 団体名 | 会 場 |
|--------------|-----------|-------------------|
| 7 月 30 日 (土) | 上早瀬自治会 | 上早瀬コミュニティー消防センター |
| 8 月 2 日 (火) | 青笹町 7・8 区 | 中沢地区コミュニティー消防センター |
| 5 日 (金) | 青笹町 1 区 | 糠前地区公民館 |
| 8 日 (月) | 宮守 3 区 | 塚沢構造改善センター |
| 22 日 (月) | 上郷町 3 区 | 桑畑公民館 |
| 23 日 (火) | 上郷町 1 区 | 中央地区コミュニティー消防センター |
| 28 日 (日) | 宮代自治会 | 宮代公民館 |

4 寄せられた意見・提言について

寄せられた意見・提言は、今後の市政運営に生かすとともに、提言集として取りまとめ、各地区センター等に配布し、供覧します。

5 今後の予定 (10、11月開催)

| 団体名 | 会 場 |
|----------|--------------------|
| 綾織町4区 | 大久保地区コミュニティー消防センター |
| 綾織町5区 | 下滝沢コミュニティーセンター |
| 小友町3区 | 長野地区コミュニティー消防センター |
| 小友町5区 | 鷹鳥屋地区コミュニティー消防センター |
| 附馬牛町1～4区 | 附馬牛地区センター |
| 附馬牛町5～7区 | 沢の口地区コミュニティー消防センター |
| 八幡地区 | 八幡地区コミュニティー消防センター |
| 松崎町1区 | 松崎地区公民館 |
| 土淵町1～3区 | 栃内地区コミュニティー消防センター |
| 鱒沢3区 | 宮守老人憩いの家 |
| 達曽部5～7区 | 中斉地区生活改善センター |

6 その他

地区別懇談会のほか、今年度は、テーマ別懇談会も開催します。第2次遠野市総合計画の共通優先方針である「産業振興・雇用確保」と「少子化対策・子育て支援」をテーマに、「農業」「産業」「福祉」「子育て」「教育」の5分野で開催します。開催は、9、10月を予定しています。

| | |
|----|--|
| 担当 | 経営企画部政策推進総括担当 (新田) 電話 0198-62-2111 (内線 222) |
|----|--|



安心して医療を受けられる子育て環境を目指して ～遠野市単独医療費給付事業の見直し～

【発表の要旨】

子育て環境の充実を図るため、市では単独医療費給付事業の見直しを行いました。
4歳未満の乳幼児と妊産婦事業の所得制限を撤廃し、対象者の拡大を実施します。
また、8月から県下一斉に、未就学児と妊産婦を対象に、医療費の給付方法が償還払から現物給付に変わります。費用の心配をすることなく安心して医療を受けられる環境が整います。

【発表の内容】

1 乳幼児の一部及び妊産婦の所得制限撤廃

(1) 実施目的

医療機関の受診機会が多くても所得制限により給付が受けられなかった子育て世帯と妊産婦の負担を軽減する。

(2) 対象者

- ア 乳幼児の一部（出生から4歳に達する月の末日までの者）
- イ 妊産婦（妊娠5か月に達する月の初日から出産した月の翌月末日までの者）

(3) 実施効果 乳幼児136名、妊産婦19名が新たに対象となる見込み

(4) 実施時期 平成28年8月診療分から

2 未就学児及び妊産婦に対する医療費現物給付の実施（県下一斉）

(1) 対象者

- ア 未就学児（出生から6歳に達する日以後の最初の3月31日までの者）
- イ 妊産婦（妊娠5か月に達する月の初日から出産した月の翌月末日までの者）

(2) 現物給付の内容

医療費受給者証を提示すると、自己負担額（入院2,500円、通院750円（※1））までの支払いとなる。（※1 遠野市かさ上げ分含む）

(3) 実施時期 平成28年8月診療分から

3 寡婦医療費給付事業の給付内容の変更

(1) 実施目的 市の単独医療費給付事業全体の公平性を図る

(2) 改正内容

平成28年8月診療分から寡婦医療費給付事業の給付内容を身障3級医療費給付事業と同等（一部負担金2分の1の額まで）とする。併せて新規認定を廃止する。

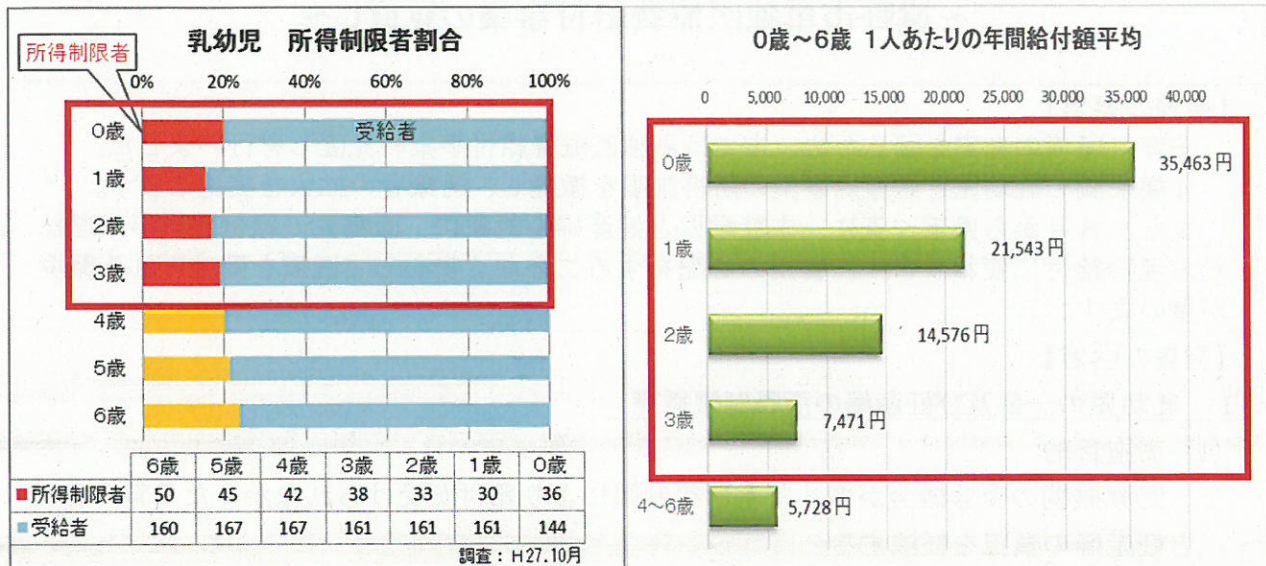
(3) その他

負担が増える受給者に対しては、福祉医療資金貸付制度^{※2}でサポートしていく。

※2 医療費給付を受けている者が、給付される額を限度として事前に資金の提供を受けることができる制度

4 参考資料

- ・ 4歳までは受診機会が多い年齢…。だが約2割の方が所得制限で給付を受けられなかった。

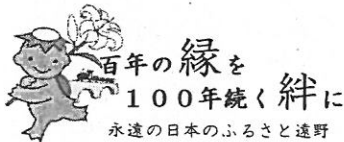


- ・ 出産年齢が高くなることに伴い、所得制限によって約2割の妊産婦が受給対象外となっていた。

平成28年度 県内市町村の医療費給付事業の実施状況 (数字は市町村数)

| 事業名 | 項目 | 実施市町村 | 対象者 | | 所得制限 | | | 受給者負担 | | |
|----------------|----|---------|-----|----|------|----|----|-------|----|----|
| | | | 県基準 | 独自 | 県基準 | 独自 | なし | 県基準 | 独自 | なし |
| 子ども医療費助成事業 | | 全市町村 | 1 | ③② | 6 | ④ | 23 | 7 | ⑩ | 16 |
| 妊産婦医療費助成事業 | | 全市町村 | ③① | 2 | 15 | 2 | ⑩⑥ | 22 | ③ | 8 |
| 重度心身障害者医療費助成事業 | | 全市町村 | 25 | ⑧ | ⑩⑦ | 10 | 6 | 5 | ⑩④ | 4 |
| ひとり親家庭医療費助成事業 | | 全市町村 | ③③ | 0 | ⑩① | 7 | 5 | 7 | ⑩① | 5 |
| 寡婦等医療費助成事業 | | 10市15町村 | | ⑩⑤ | | ⑩④ | 1 | | ⑩① | 4 |
| 身体障害者3級医療費給付事業 | | 3市2町村 | | ⑩⑤ | | ⑩④ | 1 | | ⑩⑤ | 0 |
| その他(結核精神、老人) | | 4市町村 | | 4 | | 2 | 2 | | 4 | 0 |

(注) ○印は改正後の遠野市の状況



遠野市記者発表資料
平成28年6月28日
経営企画部まちづくり再生担当

遠野みらい創りカレッジの主な夏期プログラムについて

【発表の要旨】

遠野みらい創りカレッジで実施される今年の主な夏期プログラムについてお知らせします。

【発表の内容】

1 アメリカ合衆国テキサス州ヒューストン市 ウッドランズ高校との交流会

アメリカの高校生と地域住民の交流の場を設けて地域の再発見につなげる。また、アメリカの高校生が遠野物語の朗読を行い、地域の方々に聞いていただく機会を設ける。

- (1) 7月2日(土) 17:00～18:30 中学生を対象とした地域交流大会
- (2) 7月3日(日) 19:00～20:30 市民を対象にした地域交流会
- (3) 7月4日(月) 8:45～10:15 土淵小学校児童を対象とした地域交流会

2 早稲田塾 遠野合宿

早稲田塾は「大学合格は通過点に過ぎない。社会に出てからの実力発揮こそテーマ」という方針により次世代型の人材育成を目指している。遠野合宿では、遠野をフィールドとして地域が抱える課題にアプローチし、課題解決に向けた議論を展開する。

- (1) 7月24日(日) 16:30～18:00 地域活性化をテーマにした討論会
- (2) 7月25日(月) 9:00～12:00 地域の現場をフィールドワーク

3 東京大学イノベーション・サマープログラム2016

東京大学の学生と地元高校生等が協力し、「ホップ」「森林」「発酵」「子育て」「教育」の5つの分野にアプローチすることで地域の活性化のアイデアを描き出す。

- (1) 7月9日(土) 終日 高校生による事前フィールドワーク
- (2) 8月8日(月) 終日 大学生による事前フィールドワーク
- (3) 8月10日～12日 高校生・大学生の情報共有及び共同作業
- (4) 9月24日(土) 成果発表会

4 土淵まつり

毎年恒例の「土淵まつり」を遠野みらい創りカレッジで開催することで、地域住民により親しまれ地域活性化の拠点として多くの方々に訪れていただく機会とする。土淵町内郷土芸能5団体の出演、土淵町内各行政区による出店、その他催し物が予定されている。

8月21日(日) 12:00～15:00 ※倭文神社での例大祭は10:00から開催

※各イベントの詳細については、一般社団法人遠野みらい創りカレッジ
(電話：0198-60-1276) にお問合せください。

| | |
|----|--|
| 担当 | 経営企画部まちづくり再生担当(菊池) 電話 0198-62-2111(内線232) |
|----|--|



遠野市記者発表資料
平成 28 年 6 月 28 日
市民センター生涯スポーツ課

第34回日本のふるさと遠野じんぎすかんマラソンについて

【発表の要旨】

市民の体力づくりを目的とし、マラソン振興や市外、県外ランナーとの交流、世代間の交流を図ります。また遠野の初秋の景色を楽しみながら走っていただき、参加者へ遠野のソウルフードでもある「ジンギスカン」を振る舞い、遠野の食も堪能していただきます。

【発表の内容】

1 開催日時

平成 28 年 8 月 28 日（日） 8 時 45 分開会式 9 時 30 分スタート
※雨天決行

2 場所・コース

遠野市民センター前 スタート・ゴール
3 km・5 km・10 km

3 申込期限

平成 28 年 7 月 20 日（水） 当日消印有効

5 参加料、要項

別添資料のとおり

| | |
|----|--|
| 担当 | 市民センター生涯学習スポーツ課（宮守） 電話 0198-62-4413（内線 218） |
|----|--|



ドイツ楽団の生演奏



スペシャルゲストのライブステージ



昨年よりもフードメニューが盛りだくさん



ホップ収穫祭限定メニュー



入場無料

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機械付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼様が負担することとなります。
- ・ご依頼様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこころ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
5万円以上
貼付
印

この場所には、何も記載しないでください。



遠野ホップ収穫祭

2016

遠野は53年間ホップをつくり続けており、国内生産トップクラスを誇る「ホップの里」です。今年も生産者の皆様が最高のホップを育ててくれています！美味しいビールと遠野の旬の食材を味わいながら一緒に収穫を祝う！それが遠野ホップ収穫祭です。



遠野産ホップ100%使用のズモナビール
遠野麦酒 ZUMONA

その他約10種類の生ビールが登場！

歌って、踊って、食べて、飲んで
LET'S HOPPING!

遠野産のホップと畑の恵みの収穫を祝う、ビールと食の祭典!

8/27 SAT → 28 SUN

開催時間 11:00→21:00
LAST ORDER 20:30
開催場所 蔵の道ひろば
遠野駅 徒歩2分 雨天決行

主催 TKプロジェクト実行委員会(遠野市・キリンビール株式会社・遠野ホップ農業共同組合・一般社団法人遠野ふるさと公社・遠野パドロンプロジェクト)
お問い合わせ先 0198-62-2111 遠野市商工観光課まで



第34回 日本のふるさと遠野

じんぎすかん マラソン

2016年 8月28日(日)

申込締切：平成28年7月20日(水)

あえりあ遠野前 スタート
遠野市民センター駐車場 ゴール

- ◆「じんぎすかん」の試食
- ◆完走者全員に記録証を即時発行
- ◆参加者全員に参加賞



2016 希望郷 いわて国体
第71回国民体育大会 広げよう 感動。伝えよう 感謝。

遠野市はサッカー競技少年男子の会場地です(会期2016年10月2日～6日)

主催/遠野じんぎすかんマラソン実行委員会
共催/遠野市 遠野市教育委員会 遠野市体育協会
主管/遠野市陸上競技協会
特別協賛/キリンビールマーケティング株式会社
キリンビバレッジ株式会社

遠野とじんぎすかん

戦後の物資が不足した時代、寒さの厳しい遠野では、毛糸を作るためにたくさんの羊が飼われていました。昭和30年ごろ、市内の肉屋さんが羊肉を売り出したことから食料として消費されるようになり、遠野の食文化として根付いてきました。じんぎすかん鍋は各家庭に1つはあるといわれ、一人当たりの年間消費量は北海道と1・2を争うほどジンギスカンを盛んに食する地域になりました。バケツに穴を開けて七輪代わりにする「ジンギスカンバケツ」は遠野独自のものです。



第34回 日本のふるさと遠野じんぎすかんマラソン実施要項

■期日／平成28年8月28日(日) 雨天決行
 ■会場／遠野市民センター前 スタート・ゴール
 3km・5km・10km

■日程
 27日(土) 受付 15:00～17:00 遠野市民体育館 駐車場
 28日(日) 受付 7:30～8:45 遠野市民体育館 駐車場
 開会式 8:45 遠野市民体育館 駐車場
 スタート 9:30 3km あえりあ遠野前
 10:00 5km
 10:10 10km
 表彰 各クラス順位確定後順次 遠野市民体育館 駐車場

■参加料について
 一般……3,000円
 高校生……1,000円
 小中学生……500円
 家族ペア……3,500円
 ※理由の如何に関わらず参加料は返金しません。

■健康管理について
 1)参加者は自己の責任において健康管理を行い、事前に健康診断を受診するなど体調には万全の配慮をしたうえで参加してください。当日の体調がすぐれない場合は勇気を持って辞退してください。
 2)主催者はマラソン保険(当日限り)に加入しますが、傷病や紛失、その他の事故に対し、応急処置を除き一切の責任を負いません。
 3)当日は、血圧測定を実施します。出場については、看護師等の指示に従ってください。また、大会当日は万が一に備え健康保険証を持参してください。

■その他
 1)競技については、日本陸上競技連盟規則、その他大会打合せ事項とします。
 2)宿泊、昼食の斡旋はしません。各自で準備してください。
 3)会場では、主催者、係員、警察等の指示に従ってください。

■種目・クラス・参加料・表彰一覧

| クラス | 距離 | 年齢等 | 制限時間 | 表彰 |
|-----|------|-----------------|------|---------|
| 1 | 3km | 小学4年生以上男子 | 25分 | 6位入賞者まで |
| 2 | | 小学4年生以上女子 | | |
| 3 | | 中学生女子 | | |
| 4 | | 家族ペア(一方は小学生) | | |
| 5 | 5km | 中学生 | 50分 | 6位入賞者まで |
| 6 | | 男子 49歳以下 | | |
| 7 | | 男子 50歳以上 | | |
| 8 | | 女子 49歳以下(高校生含む) | | |
| 9 | | 女子 50歳以上 | | |
| 10 | 10km | 39歳以下(高校生含む) | 80分 | 6位入賞者まで |
| 11 | | 男子 40～49歳 | | |
| 12 | | 男子 50～59歳 | | |
| 13 | | 男子 60歳以上 | | |
| 14 | | 女子 一般女子 | | |

※ 年齢は、大会当日(平成28年8月28日)の満年齢とする。

申込方法及び問合せ先

申込書(郵便振替用紙)に申請事項を記入し、参加料を添えて申し込んでください。
 インターネット申込み

遠野じんぎすかんマラソンエントリーセンター(計測・受付業務を委託)

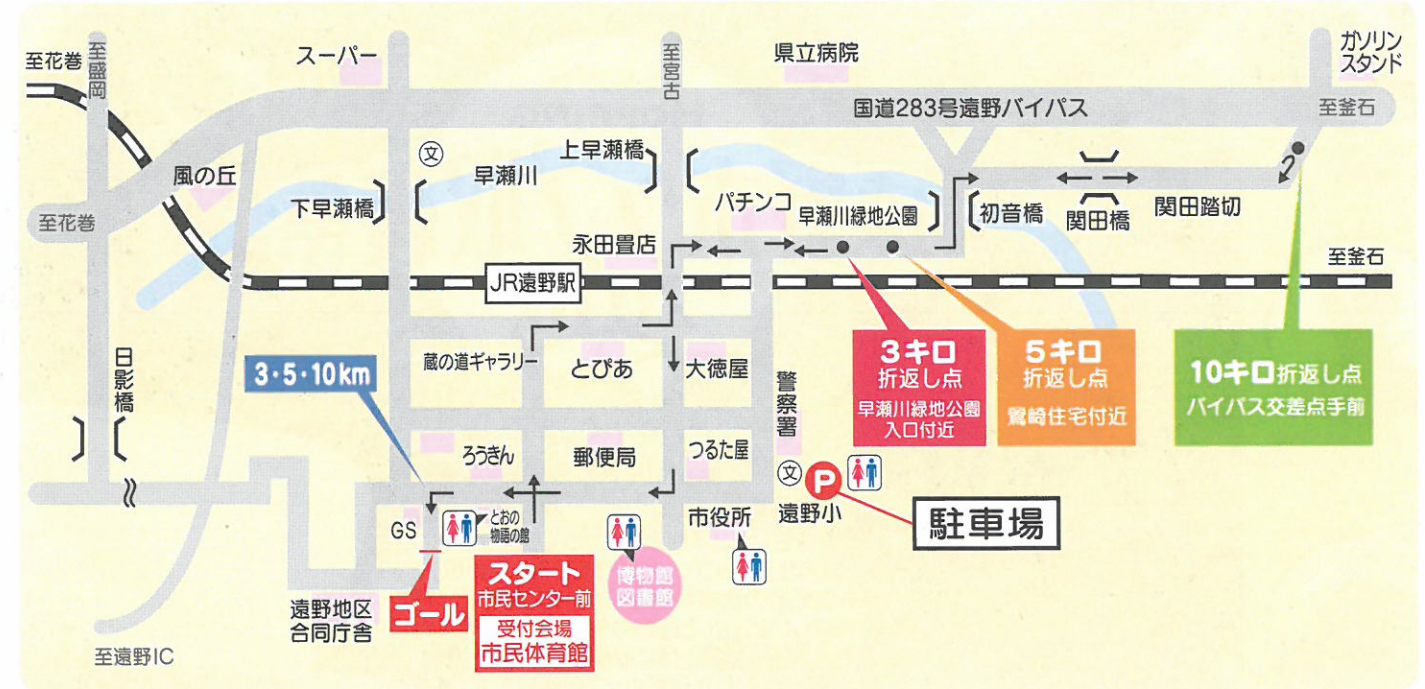
委託先: テクノプラン株式会社(埼玉県上尾市浅間台1-16-3)

URL <http://www.tecnoplan.co.jp> (テクノプランホームページ)

■申込期限 **平成28年7月20日(水) 当日消印有効**

- 注意事項
- 1)主催者及び業務委託先から申し込み内容について、後日確認の連絡をさせていただきます。
 - 2)本大会では、車イスの部は設けておりませんので、車イスでのレース参加はできません。
 - 3)誓約書(申込用紙)には必ず記名、押印をしてください。
 - 4)申し込み後の種目変更、キャンセルはできません。
 - 5)個人情報の取り扱いについて
 主催者及び業務委託先は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を厳守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱います。
 大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の提供、次回大会の案内、記録発表に利用します。
 大会出場中の映像・写真・記事・記録等のテレビ新聞・雑誌・インターネット等への掲載権は主催者に属します。

コース略図



お願い 駐車場が不足しておりますので、遠野市内の方の駐車場利用はご遠慮願います。

■アクセス方法

自動車利用 ●東北自動車道北上江釣子ICから遠野までは国道107号・283号線を約1時間
 ●釜石自動車道(宮守ICから国道283号を約30分)

J R 利用 ●東北新幹線→釜石線
 東北新幹線…東京から新花巻(約3時間) 仙台から新花巻(約1時間) 秋田から新花巻(約2時間15分)
 釜石線……新花巻から遠野(快速で約45分)
 J R遠野駅から徒歩5分

■大会事務局
 遠野じんぎすかんマラソン実行委員会事務局 〒028-0524 岩手県遠野市新町1-10 遠野市民センター内
 TEL 0198-62-4413 FAX 0198-62-0210 E-mail:gaku-spo@city.tono.iwate.jp

◎誓約書は必ず自筆で署名し押印してください。

| 払込取扱票 | | 振替払込請求書兼受領証 | |
|-------------------|--|-------------------|--------|
| 00 仙台 | 口座記号番号 | 023001 | 023001 |
| | 金額 | 23987 | 23987 |
| 遠野じんぎすかんマラソン実行委員会 | | 遠野じんぎすかんマラソン実行委員会 | |
| 加入者名 | フリガナ | 氏名 | フリガナ |
| ご依頼人 | フリガナ | 氏名 | フリガナ |
| 住所 | フリガナ | 氏名 | フリガナ |
| 誓約書 | 私(達)は、大会開催中に発生した事故については、自己の責任とし、主催者に対して一切迷惑を掛けないことを誓います。 平成 年 月 日 本人 保護者 氏名 | | |
| 日付 | 日 | 月 | 年 |
| 押印 | 押印 | | |

全国やぶさめ競技 第10回遠野大会

森と湖に親しむ旬間

バルーンアートショー

柏木平 リバーサイドまつり

児童館コーナー しゃぼん玉



わらすっこ 企画活用事業

遠野わらすっこまつり

子育てするなら遠野推進本部はわらすっこまつりを応援します

【全国やぶさめ競技第10回遠野大会・協賛】
岩手県、遠野市、(公)日本馬事協会、(一)岩手県畜産協会、(一)岩手県馬事振興会、岩手県南家畜衛生推進協議会、岩手県農業共済組合東南部地域センター、(一)遠野市畜産振興公社、遠野郷馬っこ王国ライディングクラブ、遠野市乗用馬生産組合、遠野南部流騎馬保存会、NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク、柏木平レイクリゾート(株)、(株)遠野トレーニングセンター、(有)駒形モーターズ

【遠野わらすっこまつり・協賛】
遠野市共同募金委員会、(一)遠野市教育文化振興財団、遠野ロータリークラブ、東亜リース(株)

【全国やぶさめ競技第10回遠野大会・後援】
国土交通省東北地方整備局北上川ダム統括管理事務所、(公)全国乗馬倶楽部振興協会、花巻農業協同組合、(有)グラン牧場、岩手日報社、河北新報社盛岡総局、岩手日日新聞社、読売新聞盛岡支局、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞盛岡支局、時事通信社盛岡支局、共同通信社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、(株)遠野テレビ、(株)エフエム岩手、月刊アキュート



2016
7.24日 同時開催
AM9:30 開会式 [小雨決行]
会場 岩手県遠野市宮守町柏木平 特設会場

スペシャルミニコンサート

場所 柏木平リバーサイド特設ステージ 時間 13:00~(予定)



小田代直子

民謡・歌謡曲の数々を、民謡日本一に輝いた歌唱力でお届けします



にこ&うらら

小学生姉妹による ちょっとおしゃまなオン・ステージ



**アカベラユニット
ぺちか**

岩手県内で活動するアカベラユニットが贈るハーモニーの世界

主催
柏木平リバーサイドまつり実行委員会
遠野わらすっこまつり実行委員会
全国やぶさめ競技遠野大会実行委員会

〈お問い合わせ〉遠野市鱒沢地区センター TEL0198-67-2115
〈お問い合わせ〉遠野市民センター生涯学習スポーツ課 TEL0198-62-4413
〈お問い合わせ〉遠野市農林畜産部馬事振興課 TEL0198-62-5561

各種イベント

全国やぶさめ競技 第10回遠野大会

はたらくくるま ふれあい コーナー

- ★遠野かっぱ工事隊と一緒にミニ重機を操作してみよう!
- ★あこがれの消防士と一緒にレスキュー体験してみよう!

ポニーふれあい広場

100円

AM10:00~PM1:00

かわいいポニーと
一緒に遊ぼう!

魚つかみ取り

AM11:00~
PM1:00~

2匹まで
OK!



魚の手づかみにチャレンジ!
捕った魚はその場で
食べることもできます。

200円

魚釣り

AM10:00~PM1:30

2匹まで
釣れるよ!



200円

遊びイベント

チャレンジ
ザ・ゲーム

大声大会
スーパーボールすくい

伝承遊び

児童館コーナー

前売り 100円 当日 150円

国体応援
コーナー

- ★千羽鶴
- ★応援フラッグ作り
- ★火おこし体験

★水てっぽう ★水ヨーヨー
★~★でスタンプを集めて、
駄菓子ひきに挑戦!

しゃぼん玉

ステージイベント

早食い
大会

AM10:00~

バルーン
アート
ショー

PM0:00~

国体ダンスを
おもちゃと
踊ろう!

AM11:30~



たかはしべん
ミニコンサート&
わらすこのうた

AM11:00~

小田代直子・
にこ&うらら・
アカペラユニット

スペシャル
ミニコンサート

PM1:00~

カントリー
ダンス

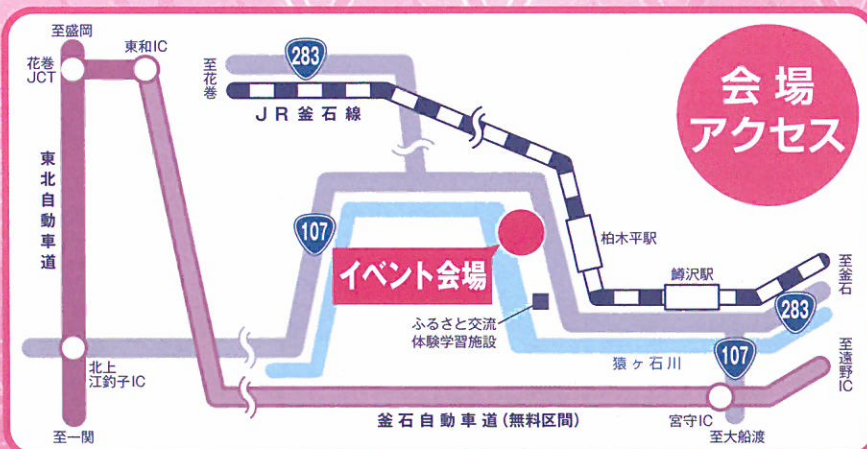
PM0:30~

柏木平うまいもん市場

地元特産品が勢揃い!!
屋台コーナーもあるよ!

【JR釜石線時刻表(抜粋)】

| | 釜石駅 | 遠野駅 | 柏木平駅 | 新花巻駅 | 花巻駅 |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 上り | 6:55 | 7:53 | 8:13 | 8:45 | 8:54 |
| | 9:01 | 10:02 | 10:22 | 11:09 | 11:18 |
| | 12:05 | 13:06 | 13:26 | 13:58 | 14:07 |
| | 15:57 | 17:00 | 17:20 | 17:52 | 18:01 |
| 下り | 花巻駅 | 新花巻駅 | 柏木平駅 | 遠野駅 | 釜石駅 |
| | 6:47 | 6:55 | 7:29 | 8:04 | 9:11 |
| | 9:56 | 10:09 | 10:42 | 11:03 | 11:58 |
| | 14:41 | 14:49 | 15:22 | 15:43 | 16:41 |



金澤御山太盛之図

鋪
荷
金



平成28年度夏季遠野市立博物館特別展

金山繁糸白

— 黄金に魅せられた人々 —

会期 / 平成28年7月22日(金) ~ 9月19日(月・祝)
会場 / 遠野市立博物館企画展示室



入館料 / 個人 一般300円 高校生以下150円
団体 一般250円 高校生以下100円 (20名以上)
開館時間 / 午前9時~午後5時 (入館受付は午後4時30分まで)
休館日 / 8月31日(水)

主催 / 遠野市立博物館
後援 / 岩手日報社 岩手日日新聞社 朝日新聞盛岡総局 毎日新聞盛岡支局
読売新聞盛岡支局 河北新報社盛岡総局 NHK盛岡放送局 IBC岩手放送 テレビ岩手
めんこいテレビ 岩手朝日テレビ エフエム岩手 伊達野テレビ

遠野市立博物館 TONO MUNICIPAL MUSEUM
〒028-0515 岩手県遠野市東館町3番9号
TEL.0198-62-2340 FAX.0198-62-5758

金山きんざん繁昌はんじやう

—黄金に魅せられた人々—

遠野にはかつて数多くの金山がありました。その始まりは明らかではありませんが、遠野市小友町から宮守町にかけての金山地帯は、平安時代末から採掘され、奥州藤原氏の平泉文化を支えたとの伝説もあります。江戸時代に編纂された『遠野古事記』には、金山でにぎわう小友町の様子を「金山繁昌」と記しています。また、小友町には東北地方で唯一の水銀が出る蛭子館鉱山があり、寛永5年(1628)にはこの山をめぐる仙台藩と盛岡藩の境争いが起きました。上郷町の佐比内鉄鉱山には万延元年(1860)に高炉が造られ、約400人が働き、明治2年(1869)まで年間45万貫文の銭を生産していました。『遠野物語』の山人伝説の背景の一つには金山で働く人々の存在があったのではないかと考えられています。

本展覧会では、日本初の産金地である宮城県涌谷町の奈良時代の産金資料、中世を代表する金山の一つである湯之奥金山資料、江戸時代の金山作業の様子を描いた「金沢御山大盛之図」などのほか、遠野の産金資料を中心に展示します。展示資料を通して、遠野の産金の歴史を知る機会になればと開催するものです。

特別展記念イベント

記念講演会①

「岩手の地質と小友の砂金」

講師/岩手県立博物館 学芸第三課長

吉田 充氏

日時/8月6日(土)13時30分～15時

記念講演会②

「中世の産金と甲州金」

講師/甲斐黄金村湯之奥金山博物館 学芸員

小松 美鈴氏

日時/8月27日(土)13時30分～15時

会場/遠野市立図書館1階視聴覚ホール

定員/先着50名(事前予約制)

申込方法/電話受付

問合せ先/遠野市立博物館 0198-62-2340

ギャラリートーク(学芸員による展示解説)

7月22日(金)13時30分～14時

8月6日(土)、8月27日(土)10時30分～11時

※入館券をお持ちの上、当日企画展示室入口にお集まりください。



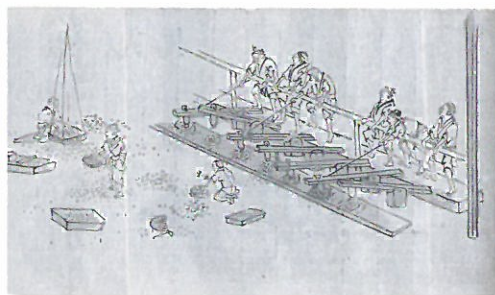
甲州金(レプリカ)
甲斐黄金村湯之奥金山博物館 蔵



『遠野古事記』
伊能家 蔵
「金山繁昌の時、自他領の者大勢集り…」との記載がある。



「天平」銘丸瓦破片
黄金山産金遺跡出土 個人 蔵



「金沢御山大盛之図」
岩手県立博物館 蔵



金山道具
松田勝貞氏 蔵



涌谷町産砂金
涌谷町教育委員会 蔵



遠野市立博物館
TONO MUNICIPAL MUSEUM

〒028-0515 岩手県遠野市東館町3番9号
TEL.0198-62-2340 FAX.0198-62-5758

遠野市史編さん室は、平成27年度から新しい市史の編さんを始めました。『遠野市史』、『宮守村誌』発行以来40年ぶりの編さんとなります。

市では編さん事業の一つとして、これまでの調査で明らかになった最新の情報をもとに、遠野の歴史や文化を分かりやすく紹介する講座を開催します。今回の講座では、平泉、鎌倉、室町時代の東北と遠野の動きを分かりやすく解説します。



講師 齊藤 利男 氏
弘前大学名誉教授

東北大学文学部卒業。同大学院文学研究科を経て弘前大学に奉職(2015年退職)。専門は日本中世史。遠野市史編さん委員ほか各種委員をつとめる。『平泉 北方王国の夢』(講談社選書 メチエ)ほか著書も多数。

日時 平成28年7月2日(土)
13:30~15:00
会場 遠野市立図書館
1階視聴覚ホール
参加費 無料
定員 50名

申込・問い合わせ先 は、

遠野文化研究センター市史編さん室

TEL 0198-60-2800

FAX 0198-62-5758 じゃよ。



中世の東北と遠野

平成28年度

遠野市史編さん講座